

# 夢をテーマに



# 青葉まつり

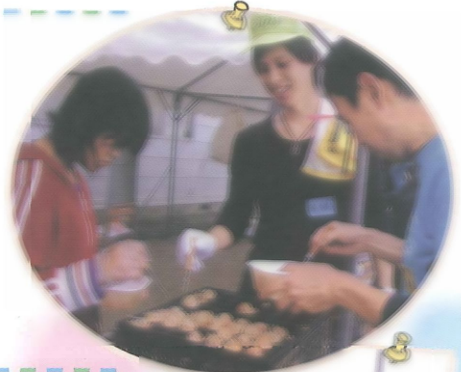
# 青葉通信

## 第6号

発行  
社会福祉法人  
中日新聞社会事業団  
中日青葉学園



第十二回青葉まつりがボランティア団体・青葉友の会共催で十月二十五日、学園グラウンド、多目的ホール、青葉分校を会場に開かれました。子どもたちが実行委員となって企画、運営に当たり自分たちでまつりを作り上げる喜びを体験する学園の大きな秋行事。恒例の「たこやき」「チョコバナナ」など模擬店、無



料で遊べるゲームコーナー、フリーマーケットなど会場いっぱいには展開、グラウンドの特設舞台では、和太鼓、バンド演奏がまつりムードを盛り上げました。

無料のゲーム、格安の食べ物的人气的で、今年 は好天に恵まれたこと もあって地域の子どもたちも大勢訪れ、遊んだり食べたり大賑わいでした。

愛知県アマミューズメント施設営業者協会からゲーム機貸し出し、学園児童へ菓子、スタツPTシャツ寄贈、近藤産興から抽選会景品をはじめ、お菓子の家フレベール、



スターバックスコヒー竹の山店など多くの方の協力で言うことができました。また、全国青年司法書士協会の協力で「法律無料相談」もありました。



## 安全な学園に

ヒヤリハットレポートなどを受け▽あおば館屋上階段踊り場からの転落を防ぐため三階ひのきホーム前から屋上への階段に柵を新設▽二階けやきホーム前と三階ひのきホーム前をつなぐ階段に幼児用の手すりを新設▽「フエンス」に登らない「分校裏に入らない」「自転車はヘルメツ



トをかぶり安全運転。帰ったら整理して置きましょう」の注意板掲示▽園内三カ所に自動感知式照明、厨房にエアタオルを設置しました。

## 自立希望夢

学園を紹介する新しいパンフレット(A4版、見開き四ページ、カラー)を三千部印刷しました。通信四号で紹介したように子どもたちから表紙を飾る絵画を募集、両館三十六人から四十点の応募を受け、優秀作品七点を選びました。パンフレットでは最優秀作品を表紙に使ったほか十三人の作品をこれまでの写真に替えて配置、子どもたちの

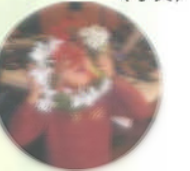


絵を通して学園の様子を紹介しています。



主な出来事 20年 10月~12月

- 11 お菓子の家フレール祭りに参加(写真)
- 13 名城マラソン招待
- 25 青葉まつり
- 11月 6 夜間避難訓練
- 13 北小学校学習発表会
- 19 あおば館男子3人が白山宮の厚意で七五三参り
- 23 フラワーデザイナー協会愛知県支部の協力でフラワーアレンジ教室(写真)
- 29 第30回音楽の集い(一宮市)でバンド演奏を披露
- 30 地元自治会との合同防災訓練
- 12月 7 フラワーデザイナー協会県支部の指導でクリスマスリース作り(写真)
- 14 岐阜県・七宗マラソンに参加(写真)
- 17 中部善意銀行サンタ来園
- 22 クリスマス会を開き、愛知中央ライオンズクラブからプレゼントハワイアンバンドも特別出演(写真)
- 23 名古屋スポーツセンターのスケート招待
- 27 劇団飛行船「ヘンゼルとグレーテル」招待
- 30 もちつき大会(写真)



表彰 平成20年度表彰

職員表彰は次のように決まり、三月末、記念品を贈りました。

▽あおば館しらかば  
森田健路・中田真実・平岡晴香・田中花枝指導員。個別対応の必要な児童に連携して適切な指導に当たった。

▽わかば館  
石垣儀郎指導課長、早崎幸代主任保育士、横井直子指導員、大嶋隆志、荒木靖子心理士。全国情緒障害児短期治療施設協議会心理部会開催に尽力した。

▽運営管理事務部  
水野智恵栄養士、西尾とみ子主任調理員、中野登美恵、河邊みづ子、有田道子、伊藤清美調理員。諸物価高騰の折、食材を見直すなど様々な工夫を凝らし経費抑制に努めた。

勤続表彰

この四月、次の皆さんが永年勤続表彰を受けました。

▽あおば館  
▽十年 高寄孝一 指導係長  
▽五年 竜栄貴 指導員

「わかば館」  
▽五年 武市幸子 館長、伊藤洋一 指導員、園原基治 同、大嶋隆志 心理士

▽採用  
あおば館児童指導員 田中花枝(同館特別指導員) 大嶋昭範、中林みく、わかば館看護師 増川順子、調理員 今西裕江、近藤達美、西尾千春(四月一日付け)

▽退職  
あおば館児童指導員 森田健路、平岡晴香、わかば館看護師 小島二美、主任調理員 西尾とみ子、調理員 中野登美恵(三月三十一日付け)

20年春人事

卒業時には「全国高校生新聞」で優秀高校生として表彰され、就職も部活の関係で早々と決まった。会社での寮生活を控え、学園を去る最後の日、玄関前で「本当は、学園が好きだった」と涙をこらえて惜別の辞。

最後に自動車運転免許にもトライ、一月で実技合格。学科試験は学園最終日、受験者が多すぎた受けることが出来なかったのが唯一の心残りとなった。

ラクビー部の二年後輩がA君に続いている。

目標夢に向かって 巣立ち



学園の春の大きな行事、巣立ちの会が三月二十日、多目的ホールで約百八十人が集まって開かれました。学園では様々な家庭の事情から百五十人の子どもたちが生活しています。入園したり退園するときはそれぞれ異なっていますが、中学校、高校などを卒業したり、学園の節目のこの三月は、学園を退園する節目の時となっています。



学園を巣立った9人

ことしの対象者は、高校を卒業し社会人となるあおば館男子二人、わかば館男子二人、中学校を終え退園するあおば館二人、男女各一人、わかば館女子二人、中学二年で家庭に帰るあおば館女子一人の計九人。中学卒業生のうち男子一人が就職、そのほかの三人は進学しました。

式では、松田学園長が一人ひとりに言葉を贈り、それぞれの道を歩むのに当たり、学園で学んだことを活かし、自分の目標、夢に向かって進んでください。そして第二のふるさと学園にいつでも来てください」と励ましました。

ことしの対象者は、高校を卒業し社会人となるあおば館男子二人、わかば館男子二人、中学校を終え退園するあおば館二人、男女各一人、わかば館女子二人、中学二年で家庭に帰るあおば館女子一人の計九人。中学卒業生のうち男子一人が就職、そのほかの三人は進学しました。

模倣替え  
ことしの巣立ちの会は、模様替えしました。これまででは中学三年生を対象に卒業式の日にあわせて行ってきました。ことはこの三月に学園を退園する方に対して、退園する皆さんが新しい道に進むことを祝い、学園がこれから温かく見守って

模倣替え  
ことしの巣立ちの会は、模様替えしました。これまででは中学三年生を対象に卒業式の日にあわせて行ってきました。ことはこの三月に学園を退園する方に対して、退園する皆さんが新しい道に進むことを祝い、学園がこれから温かく見守って



和やかに昼食会

花に囲まれて  
今年、舞台を使わず全員同じフロアでコの字形に座り、親しみやすい演出。昨年に続き日本フラワーデザイナー協会愛知県支部の協力で色とりどりの花に囲まれての会となりました。



思い出を話す高校生

最高の思い出  
昨年四月、亡父の十三回忌に当たり名古屋市の横井太さんから百万円を頂きました。子どもたちの意見を聞き、今年春、あおば館三階ひのき・もみじホームは、合同で伊勢志摩へ、二階けやきは河口湖へ、同しらかばは大阪へ一泊二日の旅、わかば館は送別会をレストラン貸切でそれぞれ楽しみました。

この日まで学園での旅行は夏の二泊三日のキャンプと  
これまでも学園での旅行は夏の二泊三日のキャンプと  
わかば館送別会  
送別会は三月十四日、学園近くのレストランで美味しい中華料理をbuffet形式でいただき、楽器を持ち込んでの素晴らしい会でした。

主な出来事 21年 1月~3月

- 1 猿投神社へ初詣
- 10 大井川鉄道SL招待(写真)
- 16 白山スキー村に中学生参加(18日まで)(写真)
- 24 わかば館サッカー交流会3位入賞(写真)
- 2月 7 親善マラソン大会(新城市)参加
- 11 テーブルマナー教室招待
- 21 わかば館ナガシマスパーランドへ(写真)
- 22 中高生・旅立ちセミナー参加
- 3月 5 避難訓練(写真)
- 6 日進中学校卒業式(14人)
- 8 日進わいわいマラソンに参加、午後、青葉友の会総会
- 19 北小学校卒業式(12人)
- 20 あおば館送別会(写真)
- 21 ベタニヤ幼稚園卒園式(4人)
- 27 社会事業団理事会で20年度補正・21年度当初予算・事業計画承認

~ 新人です。よろしく ~

(所属、名前、生まれ、出身、一言、好きな動物)

あおば館指導員▽大嶋昭範▽五月生まれ▽長久手町▽子どもと自分、お互いに成長していきたいと思っています。

同▽中林みく▽寅年▽名古屋▽青葉学園に実習に来て、学園では非働きたいと思っていました。

わかば館看護師▽増川順子▽三十三年、水瓶座▽富山県▽既婚の長男に孫、長女も結婚夫と二人仲が良いのが自慢です。

同▽西尾千春▽二月生まれ▽守山出身▽長野育ち、日進が一番長いです。手芸、編み物、洋裁が好き。

同▽近藤達美▽丑年、七月生まれ▽長久手町▽車好き、横に乗るよりハンドルを持っていたい方です。

調理員▽今西裕江▽子年▽名古屋市▽頑張ります。



### 全国心理 研修会

児童心理療育施設わかば館が開設六年目に入った二十年、全国児童心理療育施設(情緒障害児短期治療施設)協議会の心理部会研修会運営を引き受け、十二月四、五日の二日間、名古屋駅前ホテルで開催しました。

初日は奈良教育大学特別支援教育センター長・岩坂秀巳教授の教育講演「ADHDへの心理社会的治療」SSITとペアレントトレーニングを中心に、あいち小児保健医療総合センター杉山登志郎・保健センター長の特別講演「子ども虐待への包括的治療」医療機関で出来ること、二日目は中日新聞社論説主幹・志村清一氏の文

化講演「ニュースに見る社会世相」と三人の講演を行いました。

全国三十二施設から五十人が参加、四日夕には近くのホテルで懇親会を開き、交流を深めました。また、講演後、わかば館見学会もありました。



### 禁煙 セミナー

「タバコを吸わない勇気を持つ」とあおば館小学五年生以上を対象に十二月十七日、高寄指導係長が中心となつて禁煙セミナーを開きました。

学園では毎年、喫煙指導が数件あり、個別に対応していますが、集団で行うのは初めて。スライドを使って①未成年者は法律で禁じられている②肺ガンになるリスクが高いなどを伝えました。



### 旗掲揚 ポール

豊明市のお菓子の家フレバーさんの寄付を受け管理棟正面玄関横に旗掲揚ポールを設置しました。平成十五年に園舎を立て替えた後、場所がなくて倉庫に眠っていた鯉のぼりを上げることができました。



### 憩いの場

二十年秋、ロビ横のオープンスペースに飲料自動販売機を新設、併せてテーブル、椅子を置きました。職員、来園者が一息つく場となつていきます。



### 性(生) 教育研修会

十一月十二日、あおば館は一宮学園(千葉県)から講師を招いて性(生)教育研修会を開きました。幼児から

高校生まで性の問題には、個別で対応していますが、職員が共通した認識を持ち、どう取り組んだらよいか考える機会としました。



### インフル エンザ対策

今年一月、学園でもインフルエンザが流行、両館で十八人が感染しました。特に、あおば館では最盛期に十

五人が次々と罹り、子どもたちを隔離するのに一苦労。静養室、医務室では間に合わず親子訓練室を病室に使用しました。手洗い、うがい、マスク着用を徹底し、空気清浄機機能付き加湿器を各ホームに導入、感染防止に努めた結果、二週間ほどで終息しました。

### いい話

この春、高校を卒業、就職して退園した男子二人に学園近くに住む男性から思わぬプレゼントがありました。

た。男性は毎朝、自宅に隣接する公園の掃除をしており、昨年来、自転車で登校途中の二人とあいさつを交わすようになり、卒業することを知り、学園にプレゼントを届けていただきました。男性が海外赴任中、重宝したという万能ナイフで二人は「大事に使います」と喜んでいま

### 権利擁護

学園の最重要課題として二十年秋、全職員がレポートを提出、児童への適切な関わりについて考えました。また、あおば館は今年一月、全国児童養護施設協議会の「人権擁護と人権侵害禁止等要項・チェックリスト」に基づき自己診断、改善すべき課題に取り組みしています。

### お知らせ

### 苦情受付

二十年夏以降▽保護者の要望が担当者間の連絡不備で伝わらない▽焦げた食事を出した▽問題が起きた時の保護者への連絡が遅いなどの苦情があり、▽職員との連絡徹底▽健康を害するものではない▽対応を優先にしつつ早期連絡する▽部屋のプライバシーが壊れている▽ほかの子にいじめられる▽などがありません。プラインドは応急措置をし、二十一年度に改善予定で、いじめについては関係の子どもを集め、話し合いをしています。

### ありがとうございました

- パーク、野外民族博物館リトルワールド、三菱商事中部支社、トヨタ自動車、スターバックスコーヒージャパン日進竹の山店、水野靴店、東急バス、愛知県アミューズメント施設業者協会、松岡卓男、お菓子の家フレイベル、ジェイブプロジェクト、近藤産興アド・イースト、らーめん・橋、高松陶製陶所、日進市更正保護女性会、名東区更生保護女性会、リゾートトラスト、全国青年司法書士協議会、ユニオンマリオン日進店、紀ノ国屋、日本フラワーデザイナー協会、愛知県支部、名古屋花き、愛知花フェスタ花き連、劇団飛行船名古屋支社、大井川鉄道、光栄塗装、花王ロジスティック、紙正月連合、あいおい損害保険、渡辺桃子、中部電力名古屋支店、井嶋守雄、劇団うりんこ、森広志、河村浩嘉、ピクチャーエントテイメント、サンライズ21、カリーヌ、岩崎香山、細谷知子、渡邊均(以上物品、招待)

(順不同 敬称略)